

ライフストーリー

昭和44年、厳格な父と優しい母の長女として生まれる。
父からDVがひどく、この家庭で生きるために、自分の感情や言いたいことを抑えるという
ことを身につける。その影響からか10代の頃から心の世界に興味を持つ。

25歳の時、最愛の母が自死するという辛い体験をする。

そこからまた精神の世界を探求するようになる。

やりたい仕事はなく、いつもぽっかり大きな穴が空いているのを感じていたが、
初めて人を施すことを仕事にしたいという気持ちが芽生える。

32歳、長年の会社員生活に終止符を打つ。その直後、アメリカに渡り、健康法であるキ
ネシオロジーと出会い、セラピストとして生きることを決意。

同時期に、沖縄の一人旅をきっかけに出会ったフリースクールに生徒として半年間入学。
人生ゼロからの再スタートを切ることを決める。

帰省後、本格的にセラピストとしての道をスタート。国内外で素晴らしい師から学び、全
国で個人セッションや講座を開催。教育現場や養護学校での指導にもあたる。

一方、シンガーである友人との再会をきっかけに、10年くらい前から様々な声が出るよ
うになる。最初は口笛から始まった。その歌は、歌というより音そのもので、鳥の声、動
物の鳴き声のようなもの、聴いたことのない音、懐かしいような歌まで多岐に渡った。そ
のうちに個人セッションや仕事でも声を使うようになる。そんな中、2018年に音の専門
家との出会いで、生まれながらにして特殊な声の角度と音節を持つことを告げられる。そ
して、この声には人の心と身体に化学反応を起こす力があることを知る。

2020年、能力開発の第一人者、志賀一雅先生の分析で、私が歌っているとき、1/fの
ゆらぎと地球共鳴波動の7.8Hzを出すことがわかった。

現在は、今までのセラピスト経験とアーティスト活動を一つにした、Birthを提供。

Sound treatment、リトリートなどを通し、
心身共に健康であること、自分らしく生きることを広めている。

【過去の主な資格】

- 米国教育キネシオロジー財団認定ブレインジムインストラクター
 - 国際キネシオロジー大学認定キネシオロジスト
 - オステオパス認定深層リンパドレナージュ講師